

# **第3回日田彦山線復旧会議検討会**

**2019年1月16日**

# 目次

---

- 継続的な運行の確保を実現するための様々な知恵出し (P.3～P.8)
  - ・利用促進策の収支改善効果について
  - ・JR九州が実施してきた利用促進策とコスト削減策及び更なるコスト削減の可能性について
  
- 代行バスアンケートについて (P.9～P.16)
  - ・代行バスのご利用状況について
  - ・車内アンケートの調査結果について
  - ・自治会アンケートの概要について
  
- 次回検討会に向けて

## 沿線自治体の取組み

### まち・ひと・しごと 創生 総合戦略

#### ● 地域資源の活用による交流人口の増大

・ 地域資源のPR拡充、新たな観光資源の創出と活用

#### ● 訪れた人が満足する受入体制の拡充

・ 観光客目線の案内板設置、満足できる観光施設の運営

#### ● インバウンド（外国人観光客の誘致）対策の強化

・ 外国人向け情報と受入態勢の強化、多言語化観光案内サインの整備

#### ◆ 特別列車の運行やJRウォーキング

・ 日田彦山線活性化推進沿線自治体連絡会で行っている特別列車の運行やウォーキングを引き続き行い、JRの集客や活性化に繋げていく。

↓ JRウォーキングの様様



↑ 特別列車運行の様様



#### ◆ 沿線の景観整備

・ 日田彦山線の車窓から見える沿線の景色を生かすため、景観整備を行う。「車窓から見てみたい景色が日田彦山線にはある」ことをアピールすることでJR利用客の増加を図る。



## 地域資源の活用による交流人口の増大

### ●地域資源のPR拡充、新たな観光資源の創出と活用

#### <事例>

- ・ 英彦山を核とした観光振興（添田町）  
鉄道をご利用していただいたお客さまに対して、ホテル等の割引を実施
- ・ 道の駅「歓遊舎ひこさん」の活用（添田町）  
鉄道をご利用していただいたお客さまに、買い物特典を設定
- ・ 東峰村の景観を利用した、トレイルランニング、フットパス等の参加者年間1万人を目標にモデルコースの確立とイベント開催を実施（東峰村）
- ・ 棚田とゲストハウスを活用した取り組み（東峰村）

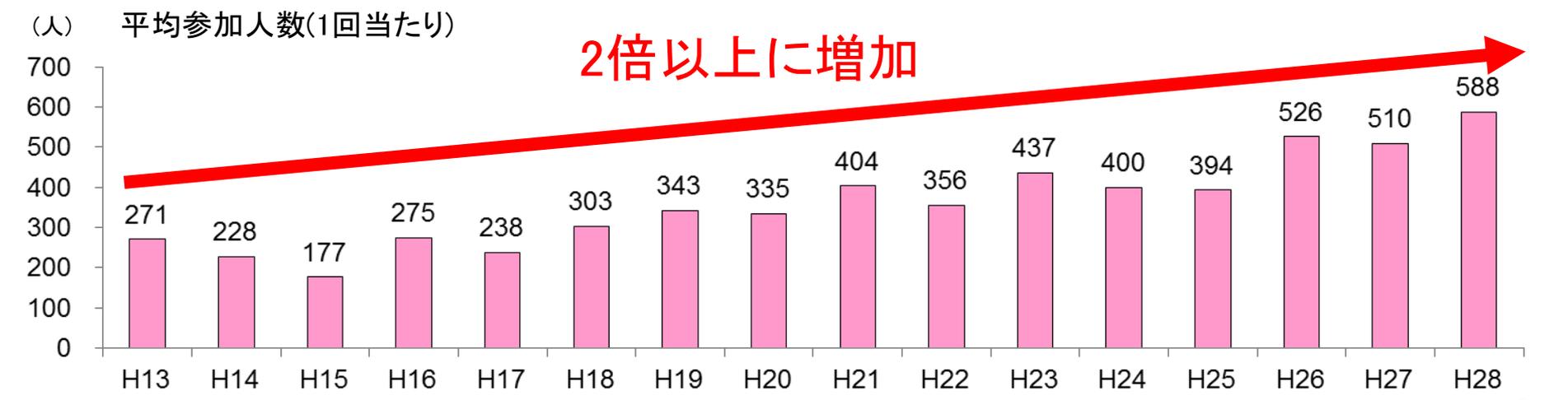
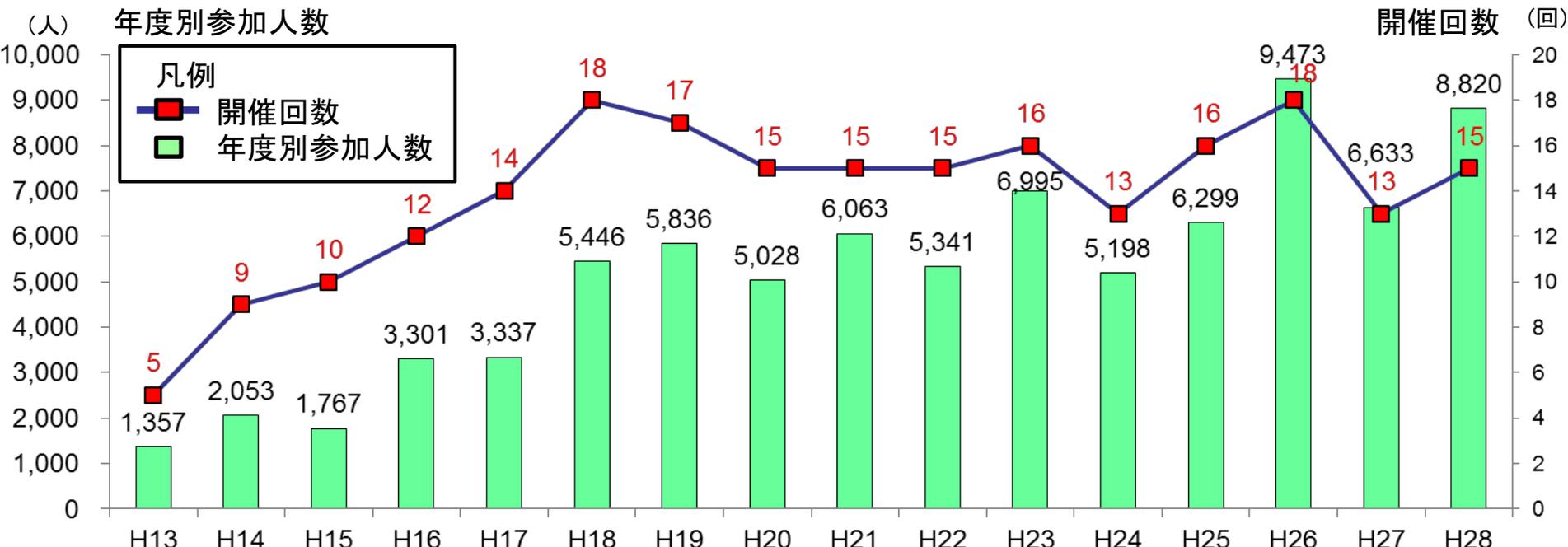
## 地域資源の活用による交流人口の増大

### ●地域資源のPR拡充、新たな観光資源の創出と活用

#### <事例>

- ・ 日田⇄英彦山「鷹」神話ツアーの実施（日田市）
- ・ 井上酒造、老松酒造の利き酒巡り（日田市）
- ・ ひたひこウォーキングの更なる活性化（3市町村共通）
- ・ 日田駅前にぎわいの場を実施（3市町村共通）  
日田駅舎前のドミトリー化や駅前空き店舗などを活用し、活気ある空間づくりに取り組む

### 日田彦山線(全線:城野～夜明)



・みのり号（H24年度～H29年度）



区間 小倉～歓遊舎ひこさん  
回数 1回/年  
本数 1往復  
乗客 544名（1列車当たり 91名）  
協力 日田彦山線活性化推進  
沿線自治体連絡会

・あそぼーい！（H28年8月31日）



区間 門司港～日田  
回数 1回/年  
乗客 113名  
協力 日田彦山線活性化推進  
沿線自治体連絡会

・ゆふいんの森（H29年2月18日）



区間 小倉～歓遊舎ひこさん  
回数 1回/年  
乗客 146名  
協力 日田彦山線活性化推進  
沿線自治体連絡会

・SL人吉（H28年度～H29年度）



区間 小倉～日田  
回数 1回/年（2017年度は2日）  
本数 1往復  
乗客 346名（1列車当たり 115名）  
協力 日田彦山線活性化推進  
沿線自治体連絡会

・A列車で行こう（H29年12月21日）



区間 小倉～添田  
回数 1回/年  
乗客 77名  
協力 日田彦山線活性化推進  
沿線自治体連絡会

・イルミネーション列車（H29年度）



区間 城野～田川後藤寺  
回数 6回/年  
本数 1往復  
乗客 647名（1列車当たり 108名）  
協力 香春町観光協会

## これまでのコスト削減の取組み

- ワンマン運転の拡大
- 駅業務体制の見直し
- 組織改正、業務移管等による効率的な業務の実行
- 機械化による業務の省力化



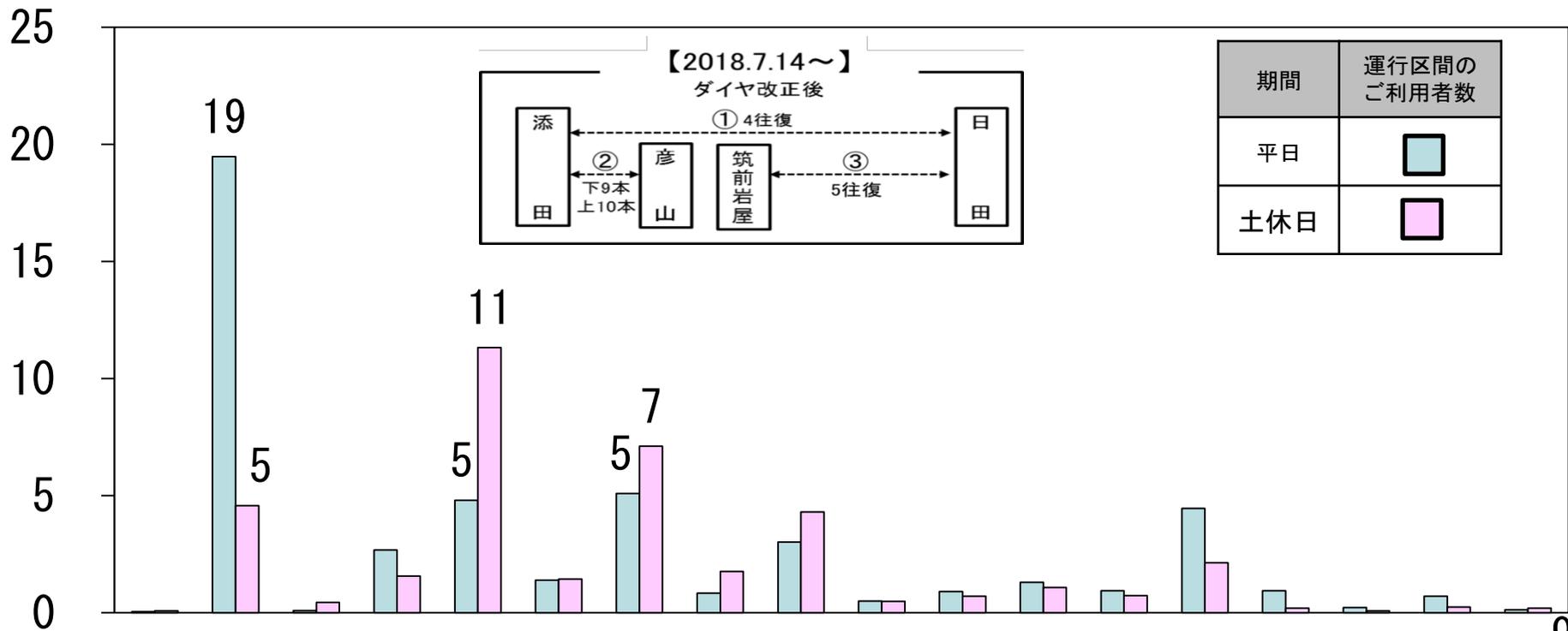
これまでの取組みでコストを約半減

# 代行バスのご利用状況について (2018. 8. 27~2018. 12. 21)

下り

運行区間	②	③	②	③	①	②	①	②	①	③	②	②	③	①	②	②	①	②
添田	6:29		8:12		9:00	9:50	11:30	12:45	14:20		15:45	16:55		17:50	18:45	19:30		20:21
彦山	6:42		8:25		9:13	10:03	11:43	12:58	14:33		15:58	17:08		18:03	18:58	19:43		20:34
筑前岩屋		6:25		8:45	9:47		↓		↓	15:40			17:40	↓				20:16
日田		7:12		9:32	10:34		12:52		15:42	16:27			18:27	19:12				21:03
車種*	J	B	J	B	M	J	M	J	M	B	J	J		M	J	J	M	J

(人/日) ※車種 J:ジャンボタクシー(定員 9名) B:中型バス(定員 55名) M:マイクロバス(18名or28名)



# 代行バスのご利用状況について (2018. 8. 27~2018. 12. 21)

上り

運行区間	②	②	③	①	②	③	②	①	②	①	③	②	①	③	②	②	②	③	②
日田			5:40	6:37		7:53		9:47		12:47	14:00		15:37	16:51				19:32	
筑前岩屋			6:23	↓		8:36		↓		↓	14:43		↓	17:34				20:14	
彦山	5:49	6:15		7:41	6:58		9:34	10:51	12:30	13:51		15:12	16:41		17:30	18:30	19:07		20:07
添田	6:02	6:28		7:59	7:11		9:47	11:09	12:43	14:09		15:25	16:59		17:43	18:43	19:20		20:20
車種※	J	J	B	M	J	B	J	M	J	M	B	J	M	B	J	J	J	M	J

(人/日) ※車種 J:ジャンボタクシー(定員 9名) B:中型バス(定員 55名) M:マイクロバス(18名or28名)

25

20

15

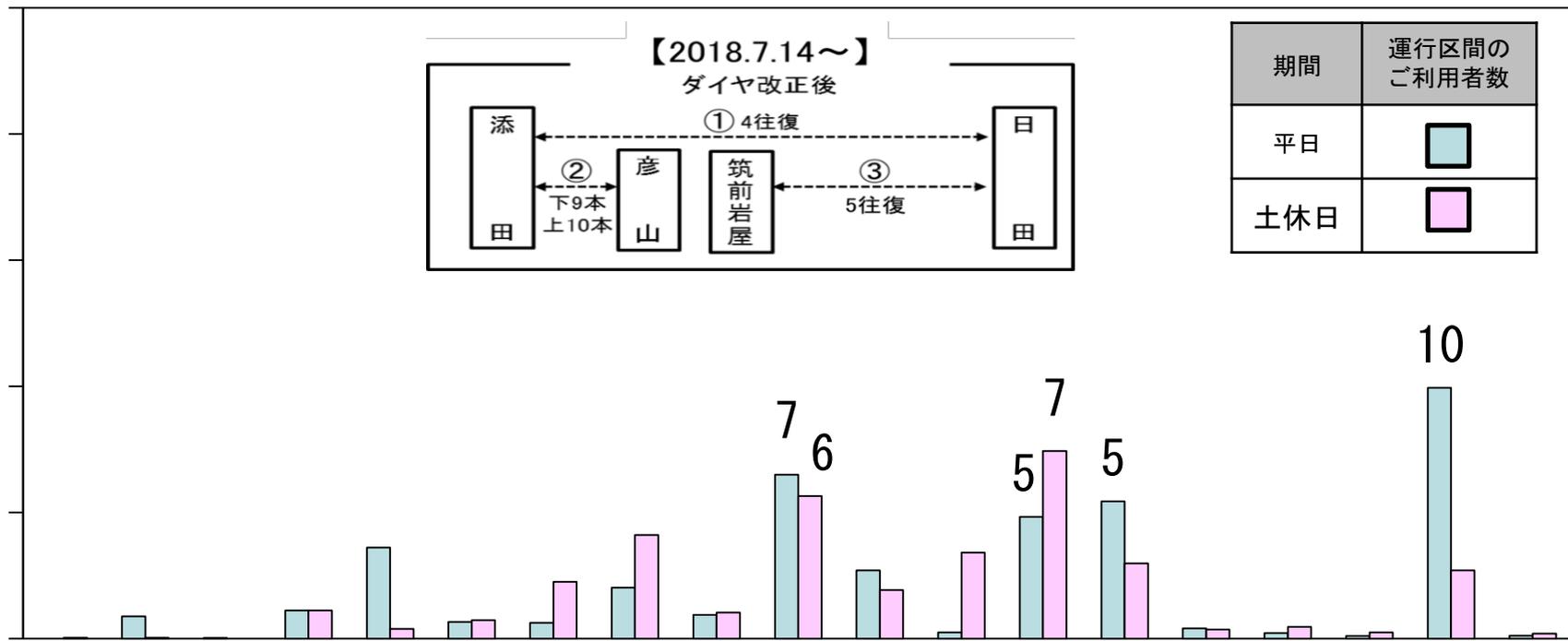
10

5

0

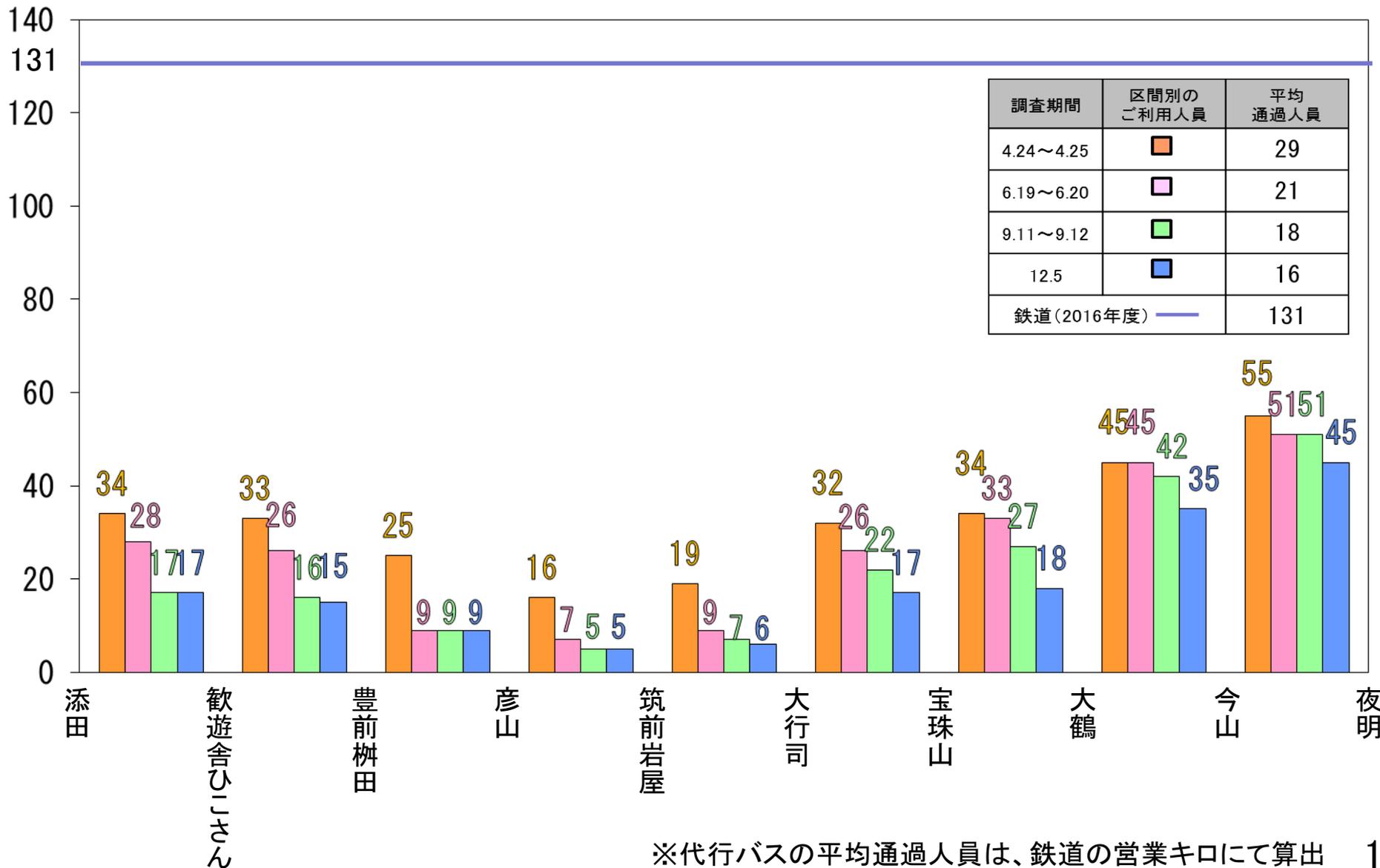


期間	運行区間のご利用者数
平日	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#add8e6; border:1px solid black;"></span>
土休日	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:#ff69b4; border:1px solid black;"></span>



# 代行バスのご利用状況について～代行バスご利用実態調査～

平均通過人員  
(人/日)



※代行バスの平均通過人員は、鉄道の営業キロにて算出

# 車内アンケートの実施概要について

---

## 目的

日田彦山線代行バスの運行が長期間に及んでいることから、ご利用のお客さまのご意見・ご要望を把握し、代行バスを運行する上での参考とするため

## アンケート概要

実施期間 2018年12月5日（水）終日

実施方法 全ての代行バスに係員が乗車し、ご利用のお客さまにアンケート用紙を配布し、記入していただき、降車時に用紙を回収

内容 別紙参照

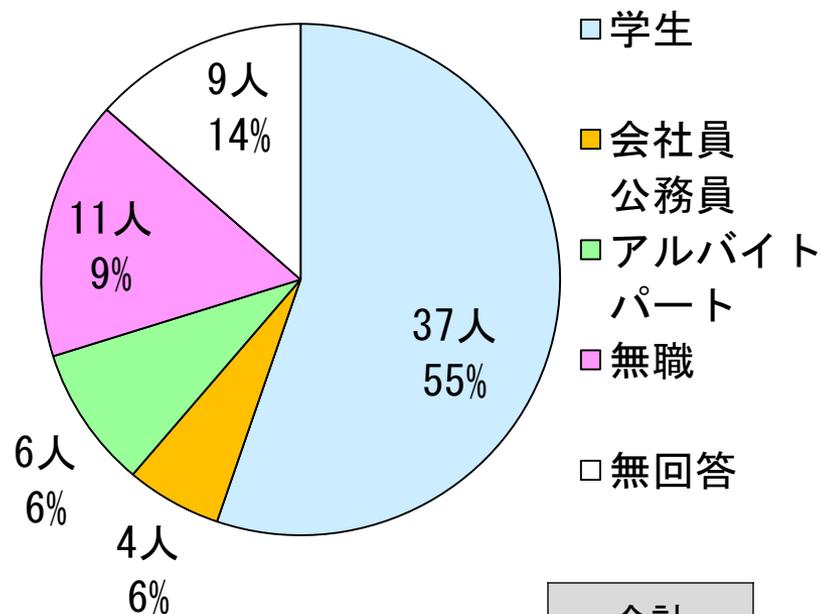
# 車内アンケートの調査結果について (2018年12月5日実施)

代行バスアンケート結果(全便でアンケート実施)

乗車者数	72
------	----

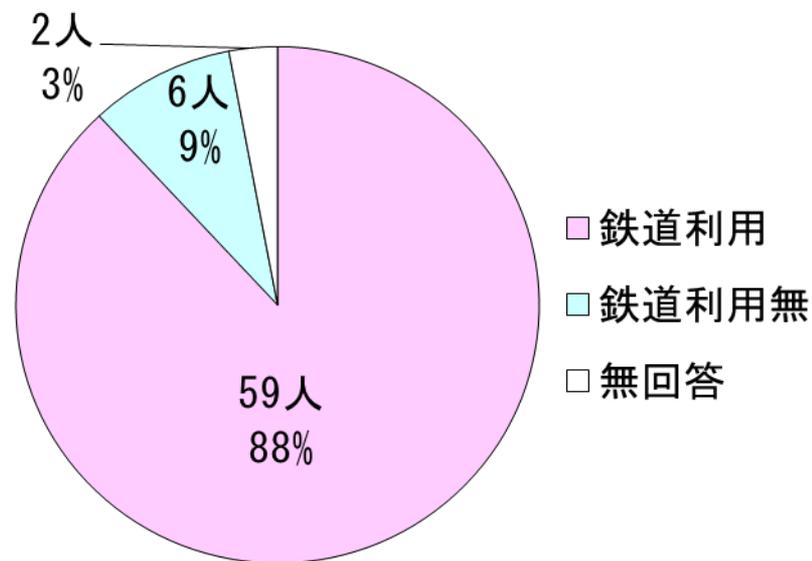
回答者数	67
未回答	5

## 1 職業別ご利用者数



合計
67人

## 2 被災前、鉄道を利用していた ご利用者数

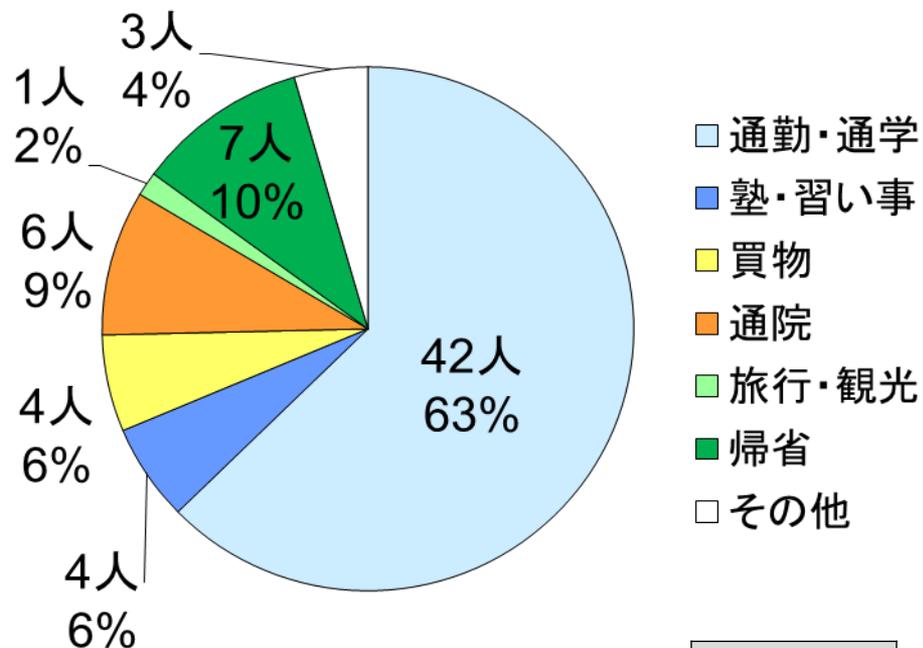


合計
67人

# 車内アンケートの調査結果について (2018年12月5日実施)

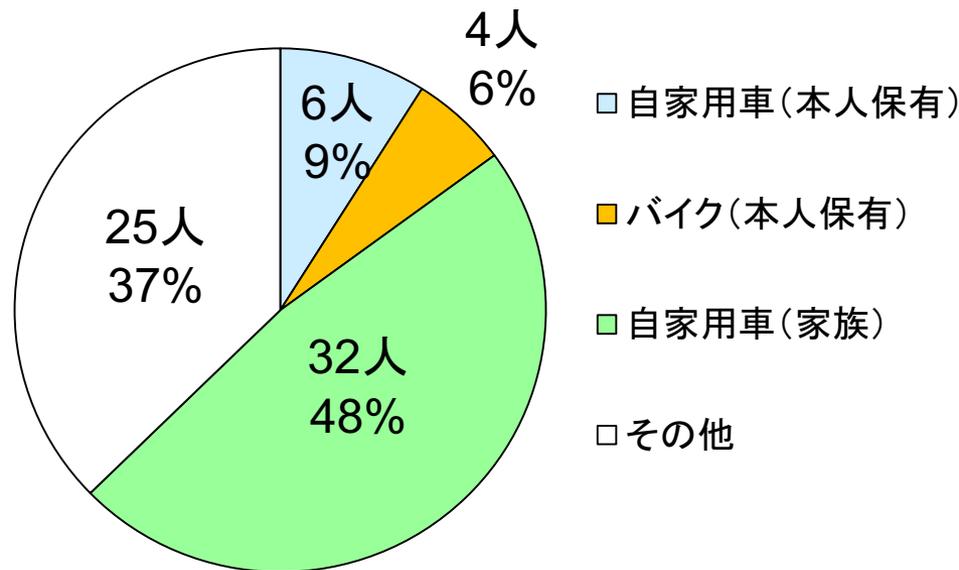
## 代行バスアンケート結果

### 3 目的別ご利用者数



合計
67人

### 4 自家用車等の保有



合計
67人

# 車内アンケートの調査結果について (2018年12月5日実施)

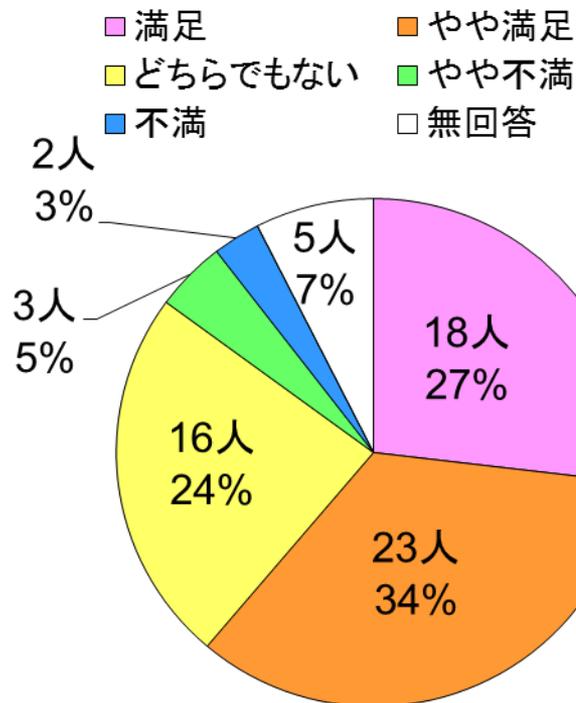
## 3 代行バスに対するご要望

発着時刻の変更	12
運行情報を分かりやすく	5
車内放送の増加	2
便数増加	1
バスの大型化	1
車内での両替	1

## 4 のりばに対するご要望

ベンチ・屋根の設置	4
のりばの変更	3
添田駅の照明増加	2
バス標識の設置	1
時刻表を大きく	1
バスのりばの増加	1

## 5 代行バスの満足度



61%のお客さまが満足されている

## 具体的なご要望

- ・日田駅に7:30に到着するようにして欲しい
- ・日田発の最終便を20時台に増便して欲しい
- ・バス内で両替ができるようにして欲しい
- ・バス停を分かりやすい場所にして欲しい
- ・時刻表を分かりやすい場所に設置して欲しい
- ・鉄道との接続時間を短くして欲しい
- ・もっと自由に、のりばを設定して欲しい

# 自治会アンケートの概要について

---

## 目的

日田彦山線代行バスの運行が長期間に及んでいることから、ご利用のお客さまのご意見・ご要望を把握し、代行バスを運行する上での参考とするため

## アンケート概要

実施期間 2018年12月14日～2019年1月31日

実施方法 各自治会にて配付  
回答後、返信用封筒にてJR九州へ郵送

内容 別紙参照